

「コミュニティ助成事業で地域づくり」

危機管理課危機管理係 ☎0824・73・1206

市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とする地域防災組織助成事業の採択を受け、備品を整備しました。

この事業は、地域のコミュニティ活動の促進とその健全な発展を

図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業です。

令和元年度は1件が採択され、地域の防災活動に役立てられています。



実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段:助成金 下段:事業費
竹森自主防災会	発電機 2台	停電となった場合でも、エアコンなどを稼動できるため、避難場所の環境が向上し、避難者の体調への不安が改善される。	1,200,000円 1,209,600円

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・72・0110

年末に向けた 交通死亡事故抑止対策の強化

県内の交通事故発生状況は、昨年に比べて発生件数、負傷者数および死者数ともに大きく減少しています。が、下半期に入って、死者数は7月に4人、8月に6人、9月に9人と増加傾向にあることに加え、年末にかけて、薄暮時間帯および夜間における交通事故や飲酒運転による交通事故などの増加が懸念されます。

広島県警察は、年末に向けて「死亡事故ゼロゼロ（令和）ファイナル75日作戦」2020年につなげよう」とのスローガンを掲げて交通事故抑止活動を行っており、庄原警察署でも**▼横断歩行者妨害▼速度違反▼飲酒運転**—などに対する交通指導取り締まりを強化しています。

【横断歩道は歩行者優先】

横断歩道は、歩行者が安全に道路を横断するための場所です。

横断歩道の前で一時停止しなかったり、横断しようとする歩行者の通行を妨げたりした場合は、罰則や違反点数などの対象です。



車両と歩行者が衝突すると、けがの大きい重大事故につながります。

【ゆっくりと安全運転を】

事故直前の車両の速度が高い場合や、規制速度からの速度超過の程度が大きい場合には、死亡事故や重傷事故になる危険性が高くなります。

道路の状況や速度の規制をよく確認し、ゆっくり、安全に走行してください。

【飲酒運転の根絶】

飲酒運転は、死亡事故やひき逃げ事故といった悲惨な交通事故につながる危険な行為であるとともに、逮捕や、多額の罰金の支払い、交通事故相手方への補償など、運転者自身や家族にも大きな影響がある行為です。

飲酒運転による交通事故の被害者を出さないために、

「飲酒運転は絶対にしてない！させない！」を徹底しましょう。



なくそう交通死亡事故
アンダー
75 ↓
作戦